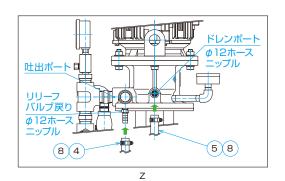
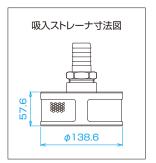
YTH-ES ラインタイプ

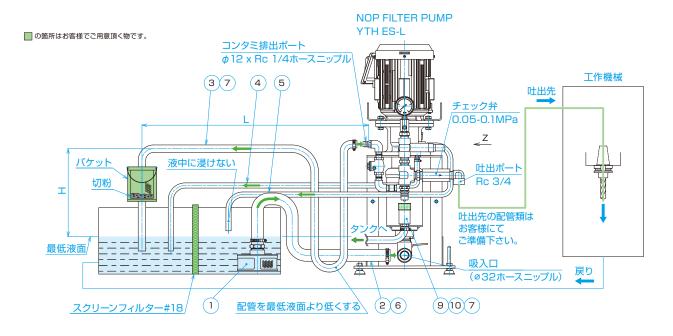
構成例





コンタミ配管は、クーラント液種に応じて下記 の長さに収めて下さい。

記号	水溶性 クーラント	不水溶性 クーラント		
Н	< 1 m	< 500mm		
H+L	< 3m			



付属品一覧

記号	名称	個数	ホースサイズ (内径×外径)	ネジ径	使用上の注意
1	吸入ストレーナ	1	-	R 1·1/4	吸入口の穴径以上の異物は事前に処理して下さい。 エアを吸入しないようにストレーナを固定して下さい。
2	吸入用ホース(3m)	1	φ32×φ41	R 1·1/4	配管は出来る限り短く、曲りを少なくして下さい。
3	コンタミ排出用ホース(3m)	1	φ19×φ26	R 1/2	エア逆流対策として、ホースを一度液面より低くして下さい。 配管は出来る限り短く、曲りを少なくして下さい。
4	リリーフバルブ戻り用ホース (3m)	1	φ12×φ18	R 1/4	ホース出口を液中に浸けて、泡立たないようにして下さい。 吸入ストレーナから出来る限り離れた位置に配置して下さい。
(5)	ドレン用ホース(3m)	1	φ12×φ18	R 1/4	ホース出口を大気開放して下さい(液中に浸けない)。 配管は出来る限り短く、曲りを少なくして下さい。
6	ホースバンド(φ32用)	2	_	_	漏れが無いよう確実に締めて下さい。
7	ホースバンド(φ19用)	2	_	_	漏れが無いよう確実に締めて下さい。
8	ホースバンド(φ12用)	2	_	_	漏れが無いよう確実に締めて下さい。
9	エア抜き用ホース(3m)	1	φ19×φ26	R 1/2	初回運転時のエア抜きに使用して下さい。
10	エア抜きカプラ	1	_	R 1/2	初回運転時のエア抜きに使用して下さい。

規定の配管及び設置条件を満たさない場合、コンタミ排出不良となりフィルター目詰まりやポンプ故障の恐れがあります。